

令和4年度 飯豊町立飯豊中学校 第3学年だより 第 2 号 2022.4.15

文責:小松正義

受験生としての実力テスト 自己採点を活かそう!

受験生としての第1回目の実力テストが終わりました。今年度の立ち位置をはっきりさせるために、実力テスト後は自己採点を行いふり返る時間を設けます。

「自分で考え、自分で選び、自分で進んでいく」のが進路です。その進路を実現するために、 自分をしっかり把握することが大事だからです。次のような目的と手順で1年間進めていきます。

手順

- ① 実力テストが終わったら、すぐ自己採点をする。(正確に)
- ② 今回わからなかった問題、間違った問題を自学ノートに解き直す。
- ③ 結果が届いたら、自己採点を振り返り、次の目標設定をする。

目的と効果

① 現状把握

- ・今の自分の力を見極める ←正しく自己採点できる人は基礎的な学力が身に付いている証拠。これからの伸びが期待できます。
- ・何がわからないかを知る ←がむらしゃらに勉強しても無駄が多い。わかっていないところを把握することで、ピンポイントで学習することができる。

② 鉄は熱いうちに打て

・自己採点でわからなかった問題や間違えて問題をすぐ解き直すことで、理解につなげる。 特に、間違えた問題は、自分では「こう解けば良い。」「~だと思う。」などある程度頭の中 にある知識を活かしながら取り組んだはずです。その部分をはっきり、すっきりさせるだけ で次につながります。



③ 次の目標設定でさらに

•自己分析と結果をもとに、次の目標設定をリアルに行う。 一気に数段伸ばすことはできません。だからこそ、今の自 分に合った次の目標を設定し、努力します。

1年間、いや最終決定までは7ヶ月です。その間たった4回しか実力テストはできません。待ったなし「進路決定」は始まっています。





















上級生として新入生を迎えるために準備を進めてきた新入生歓迎会と部活動紹介が 12 日行われました。今年も感染防止を考えながらの会になったため、部活動紹介はマスクをしたまま、部活動の様子と歓迎のメッセージを披露するだけになりました。

時間が少ない中、自分たちで考えた発表は上手くいったでしょうか。どの部も工夫は見られたものの、途中言葉が思い出せなくて止まってしまったり、何度も言い直したり、思いがあるだけに緊張の中での発表となったようです。日常生活の中でも下級生の手本となり、憧れられる3年生を目指していかなければなりません。「優しさ」「思いやり」は自信を持って良いと思いますが、自分に自信が持てず、あがってしまうところもこの学年の特徴のように感じました。いろんな場面で自分をアピールし、人前でも緊張しない(ほどよい緊張でおさえられる)ようになってほしいものです。

その1つが授業です。少し自信がなくても、自分が思った事考えた事を、堂々と発表してみましょう。その答えが間違っていても、それが印象として残り、その後の理解につながります。そして発表した事そのものが、みんなの前ではなすことへの自信につながります。今年は全てが「最後の~」になります。悔いを残さないためにも、一瞬一瞬その時を大切にしてください。

学年自治会メンバー

1組 宇山つばきさん・菊地 駿太さん・小松 星奈さん・船山 愛莉さん 2組 伊藤 充輝さん・元木 心温さん・佐藤 由唯さん・舩山 朋佳さん

最後の1年、しっかり学年をまとめてください。みなさんも協力しましょう!



1. 九里学園高等学校 学校公開日等のお知らせ

7月30日(土) オープンスクール(1)A(中学生・保護者対象)

8月 5日(金) オープンスクール①B(中学生・保護者対象)

8月27日(土) 九里祭(文化祭・一般公開日)

10月15日(土) オープンスクール②(中学生・保護者対象)

11月 5日(土) 入試説明会(中学生・保護者対象)

11月12日・19日 12月10日(いずれも土)

個別相談会(中学生・保護者対象)

1月11日(火) 推薦・奨学生 入学試験

1月31日(火) 一般入学生 入学試験

※いずれもWeb出願 12月1日より

2. 交通遺児育英会 奨学生募集

第1次予約募集 8月31日(水)まで 詳細について知りたい方は、学年主任(小松)にお問い合わせください。

※ ホームページに随時掲載していく予定ですので、ホームページご確認ください。 また、必要に応じて子ども達が、タブレットで QR コードを読み取り情報を持ち帰るよう指導しました。お子さんとも話し合っていただきたいと思います。